

令和3年度 第3回 甲賀市地域福祉計画審議会 議事録（書面開催）

■日 時

令和3年9月8日（水）送付

■書面表決書提出期間

令和3年9月10日（木）～ 令和3年9月24日（金）

■審議会委員

橋本委員、西村委員、栗田会長、富岡委員、増田委員、辻委員、田口委員、田中委員
坂上委員、林副会長、金子委員、生田委員、春田委員、桐高委員 （全14名）

■議 事

第2次甲賀市地域福祉計画〈令和3年度見直し版〉（案）について

■開催結果

○第2次甲賀市地域福祉計画〈令和3年度見直し版〉（案）について

・承認する 14名 ・承認しない 0名

○ 上記(案)に関する意見 （※誤字・脱字等の軽微な修正を除く）

該当頁	審議会委員の意見		事務局による修正等
全体	重層的支援体制整備事業の推進に期待している。アフターコロナを見据えて、単一の団体でまとまるのではなく、色々な団体と交流を深め、幅広い知識を得て地域活動に生かしたい。	⇒	<u>修正なし</u> 。重層的支援体制整備事業において、一つの事業所では対応が難しい生活課題について、多機関と連携を図りながら課題解決に向けた支援を実施する。
全体	地域福祉計画が確かに実施されたと、市民の方々が感じてもらえるよう、委員として、また地域福祉関係団体として努力したい。		<u>修正なし</u> 。「新しい豊かさ」の創造や「つながりの再構築」の真価は、そのプロセスのひとつひとつの歩みの中で形づくられる。そのため、数値を基にした事業評価のみならず、取組の実践における評価・検証を実施する。
43	再犯防止施策の推進について、犯罪を予防するうえで、子どもたちへの働きかけが重要だと認識している。犯罪や非行の背景要因に発達障がいを見ることがあるため、臨床心理士等の登用を強く希望したい。		<u>修正なし</u> 。重層的支援体制整備事業の包括的な相談支援体制を構築していくメンバーに臨床心理士等も含まれている。